

冬の交通事故防止運動始まる

人自転車

みんなが交通安全

年末が近づくとつれ人や車の動きが慌ただしくなり、また、飲酒の機会が増加することによって、交通事故の増加が懸念されます。交通ルールの遵守と正しい交通マナーで、交通事故を防止しましょう。

◆安心安全課 内線285

重点目標

- 飲酒運転はしない、させない、ゆるさない
- ドライバーは…飲酒運転を「しない」
- 酒類提供店は…飲酒運転を「させない、ゆるさない」

子どもと高齢者を交通事故から守りましょう

- ドライバーは、思いやりのある運転を心がけましょう
- 保護者は、子どもに交通ルールやマナーを身につけさせましょう
- 高齢者は、自己の身体機能の変化を認識しましょう

自転車・バイク乗用中の交通事故をなくしましょう



自転車の交通ルールを守っていますか？

便利で身近な交通手段である自転車。一方でその交通ルールは見逃されがちです。乗用中に事故の被害者・加害者にならないよう、ルールを守って安全に利用しましょう。

歩道では歩行者優先！

自転車安全利用五則

- 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 安全ルールを守る
- 飲酒運転（二人乗り・並進の禁止）
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

子どもはヘルメットを着用しながら「ながら」運転も禁止です！

- × 携帯電話で話しながら、画面を見ながら
 - × イヤホンで音楽を聴きながら
 - × 傘を差しながら
 - **放置自転車もなくそう！**
- 自転車置場にもルールがあります。詳しくは9ページをご覧ください。

熊谷市民は、飲酒運転をしません！

飲酒運転根絶

飲酒運転は、誰もが悪いことと認識していますが、いまだになくなりません。1月から10月末の熊谷市内の飲酒運転の検挙件数は、56件と前年同期の50件を上回っています。

飲酒運転は「少しくらいなら」事故さえ起こさなければ「という悪質行為を正当化するような身勝手な、自分本位の考えから引き起こされています。

車を運転する限り、誰もが交通事故を起こす可能性はあります。しかし、飲酒運転は事故の可能性を自ら高めてしまいます。他人へも危険を及ぼします。飲酒運転は便利な自動車を恐ろしい凶器にしてしまうのです。もしも事故を起こしてしまえば被害者やその家族、そして自分の家族にも深く大きな心の傷を残します。

飲酒運転をなくすためには運転をする人の自覚はもちろんのこと、飲酒運転は許さないという気持ちを家族や地域、職場などに広げていかなくてはなりません。みんなで考え、根絶に向けて取り組みましょう。「熊谷市民は、飲酒運転をしません。」胸を張ってそう言える日まで。



熊谷警察署 平井交通課長

飲酒運転の根絶のために

飲酒運転による交通事故は後を絶たない現状にあります。飲酒運転は凶悪犯罪です。また飲酒した人の運転する車に同乗したり、飲酒した人に車を貸したり、車で来た人に飲酒を勧めることも犯罪になります。

飲酒運転は、「しない、させない、ゆるさない」を言葉に、地域ぐるみでの取り組みをお願いします。

酒酔い体験ゴーグルをかけて 疑似体験レポート



適度な飲酒は気分を良くしたり、気持ちをリラックスさせる効果もありますが、注意力や反応速度、視機能などを低下させます。実際、酔った状態での人の動作はどのようになるのか、飲酒運転の疑似体験をレポートします。

この疑似体験は、熊谷警察署交通課の職員立会いのもと、酒酔い体験ゴーグルをかけ、歩行やシニアカー運転などを行いました。

自転車も飲酒運転はダメですよ



自転車体験 篠田和之さん(平戸)

ゴーグルをすると周りのものがいびつにみえます。自転車にまたがってみましたが、まず、ハンドルの位置がよく確認できず、うまくまげませんでした。実際またがってみると体がふらふらしてしまい、とてもこぎだせません。お酒を飲んで自転車には乗れません。

怖かったです。自動車でもっと怖いでしょう。



シニアカー体験 根岸陽子さん(玉井)

ゴーグルをするとふらふらしました。シニアカーが動き出すと前がよく見えなくなりました。足ががくがくして怖かったです。まっすぐ走ることはできましたが、カラーコーンをよけるのは難しく、時々ぶつかってしまいました。自動車だったらと思うとぞっとします。

歩いたり、ものを拾うのも大変！



歩行者体験 馬場幸子さん(銀座)

ゴーグルをすると体が浮いてしまいふらふらしてしまいます。私はこんなになるまでお酒を飲んだことはありませんが、酔っ払うとこんな感じなのでしょうね。線の上を歩いてみたつもりですが、線から外れてしまっていました。途中ボールペンを拾うという動作もしましたが、届いているつもりが手が届かず、簡単にとることができませんでした。

とても運転なんてできません！



自動車乗車体験 大島敏秋さん(弁財)

ゴーグルをしたらなんだか左へ傾いている感じがします。このまま自動車のハンドルを握って動き出したら、まっすぐ進むべき道なのに右へハンドルを切ってしまいそうです。とても運転できる状態ではありません。

交通安全普及車をいただきました



JA 共済連埼玉県本部から、昨年に引き続き「交通安全普及車」が寄贈され、10月27日に市役所正面玄関口で贈呈式が行われました。今後この車は交通安全教室や広報啓発パトロールに活用されます。

フォト ニュース

歌って踊って
ニャオぎねまつり

妻沼さくら公園をメイン会場として第4回ニャオぎねまつりが10月23日に開催されました。今年は聖天様の一般公開開始で盛り上がる妻沼で開催され、多くの人で賑わいました。



トップランナーが
熊谷を疾走

埼玉県庁をスタートし、熊谷スポーツ文化公園をゴールとする「東日本実業団対抗駅伝競走大会」が11月3日に開催されました。沿道ではたくさんの人たちが熱い声援を送っていました。また、優勝チームには熊谷市長賞が授与されました。



伝統芸能が秋を彩りました

10月30日、第5回こうなん祭りが江南総合文化会館ピア駐車場で開催されました。地元伝統芸能などの披露や、地域の特産物販売など楽しいイベントが江南の秋を彩りました。



“うまいもの”に舌鼓

10月22日、コミュニティひろばにてうまいもの祭りとして銘打って熊谷B級グルメ大会が開催されました。あいにくの雨にもかかわらず、お目当ての味を求め多くの人々が列をなしました。



緑でいっぱいにな～れ

11月6日、熊谷さくら運動公園多目的広場南側で、「あっぱれ熊谷流・ふるさとの森」第2回植樹祭が行われました。当日は約800人が集まり、約4,000本の植樹を行いました。



全国大会で最優秀賞、優秀賞受賞！

「第62回日本学校農業クラブ全国大会」の家畜審査競技会で熊谷農業高等学校3年生の清水菜菜さんが最優秀賞を受賞、農業鑑定競技会では近藤梨輝子さん、笹原誠さんが優秀賞を受賞し、11月7日、市長を表敬訪問しました。



シリーズ荒川・利根川 第5回
坂東太郎
利根川と熊谷市

諸説ある名称の由来
利根川の名称の由来については、アイヌ語の「トンナイ」に由来するなど、いくつかの説があります。利根川の名称が出てくる最初の文

献『万葉集』には、「刀禰」と記されています。また、利根川は、坂東太郎とも呼ばれ、これは関東で最も大きい川であり、日本の川の長男、つまり日本の川の代表であることを意味しています。

12月から、4回にわたり、利根川と熊谷市を紹介します。
◆企画課 内線228

利根川の水源地から河口まで



利根川の概要

流路延長	6,700km(国内1位)
水源から河口までの標高差	1,834m
流域面積	16,840km ² (国内1位) (埼玉県<3797.30 Km ² >の約4倍、日本の総面積の約4.5%)
水源	おおみなかみやま 大水上山
河口	太平洋



葛和田の渡し船
航空連盟

利根川と熊谷市

熊谷市エリアの利根川河川敷は、都市公園として整備され、サッカー場やゴルフ場として利用されています。また、日本学生航空連盟

困難を極めた
水源の発見

1894年(明治27年)に第1回水源探検が行われましたが、水源に達することはできませんでした。1926年(大正15年)の第2回水源探検では、水源は刀根岳(大水上山)と確認されましたが、地図の不完全さもあり、源流部を解明できませんでした。そして、1954年(昭和29年)、第3回利根川水源調査団により、ついに水源は、標高1,834mの大水上山の三角形の雪渓であることを突きとめました。水源を見つけたのに60年の歳月がかかったのです。



グライダー滑走場

により滑空時間、飛行回数日本一を誇るグライダー滑走場としても利用されています。さらに、堤防上は、利根川サイクリングロードが整備されています。一般国道407号の熊谷市と群馬県太田市を結ぶ橋は「刀水橋」といいます。刀水とは利根川の異称であり、新田義貞が鎌倉幕府を攻めて凱旋帰国する途中、利根川で刀を洗ったという伝承があるということです。主要地方道(県道)熊谷・館林線上にある葛和田の渡しは、熊谷市葛和田から利根川をはさんで群馬県千代田町を動力船で結んでいます。利根川を渡る橋のない公道の1つで、年間1万人を超える方々に利用されています。

市報クイズ9月号で寄せられたご意見を紹介します。

おたよりパレット
テーマ
大掃除の技・テクニック

大掃除は、年末に一気にするのではなく、日頃からこまめに行うか、10月頃から始める方がいらっやいました。使用済みの歯ブラシや靴下をそのまま捨てるに、掃除用具として利用する技は、エコにもなりますし、ぜひ真似したいですね！
※おたよりパレットは、市ホームページでも更に詳しく紹介しています▶http://www.city.kumagaya.lg.jp/

- 大掃除のときは、必ず歯ブラシを使っています。ブラシが細かいところまで入り込み、かき出して汚れを落としてくれます。特に、油污れの多いレンジまわり等に適用しています。(40代・女性)
- 大好きなノリノリの音楽を聴きながら、掃除をすることです。つい夢中になり、気がつけばはかどっています。(20代・女性)
- 大掃除を10月にすること。2か月前倒して陽気のよい時期に、サッシを洗ったり、窓を拭いたり。寒くなくていいですよ。(70代・女性)
- 衣類の処分をするのもひとつです。でも、愛着があり、なかなか捨てるのができないのが本心です。(70代・男性)
- 古くなったタオルを小さく切って台所の油污れを落としたり、床のワックスがけに使ったりします。寒くならないうちに！と毎年思いますが、なかなか。(50代・男性)

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「バレンタインデーの思い出」についてのコメントを必ず記入のうえ、12月20日(火)までに応募ください。(一人につき一通)※コメントがないものは無効となります。
《応募先》
〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☐kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご利用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

10月号の正解
①ゆうゆう ②駅伝
◆応募総数78通中、正解76通
今月のテーマ「バレンタインデーの思い出」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。
市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 内線212までお問合せください。

今月の問題

次の□に入ることを、それぞれお答えください。
①12月は地球□防止月間です。
②3月18日(日)に実施する熊谷□マラソン大会の参加者を募集します。

今月のプレゼント

御生菓子 三河屋ご提供の、熊谷パウンド61を、正解者の中から抽選で20人に差し上げます。
御生菓子 三河屋 所在地:宮町2-4 電話:048-522-1691

読んで
当てよう
市報
クイズ





仙台に赴任していたときに今のバンドを結成し、仙台や福島で活動していました。私の出身は愛知県ですが、バンド仲間

バンドの結成と震災

11月に市内で東日本大震災復興支援イベント、「ビートルズのチカラ」を開催させていただきました。これは東北地方のビートルズのコピーバンドによるライブイベントで、東北の被災地をメインに行っています。

情熱世代 夢追い人

ビートルズのチカラでみんなを元気に ビートルズトリビュートバンド「THE BLUE」 正木博さん(村岡)

はみんな東北の人たちです。平成23年3月11日、私は3月に東京へ異動となっていたため、東北で震災に遭遇したわけではなく、ようやく連絡の取れた仲間達も何とか無事でしたが、練習場所やライブをやっていた場所は損壊してしまい、活動を一時休止しました。

仲間との再会とバンドの再開

市内のデパートで「おやじバンド大会」があることを知り、バンドの再起のきっかけにしようとして出場しました。大会当日は観客の皆さんに拍手喝采をいただき、自分たちもみんな無事で集まり、演奏できたこともあつてすごく感動しました。

他のバンドも徐々に活動を再開しました。友人を失った人、家を津波で流された人、放射能と闘っている人、教師として被災した子どもと向き合っている人、心に傷を負ってしまいました。みんな無事で、再び一緒にライブができる喜びや感動を被災地の皆さんに伝えたくて復興ライブイベントを開催しようということになりました。私たちの愛してやまないビートルズの歌には「愛、勇気、友情、平和」がたくさんつまっています。

熊谷でのライブを終えて



熊谷のライブで演奏する「THE BLUE」(左から2番目が正木さん)

今回、関東では初めてこのライブを開催させていただきました。来場した皆さんから募金をいただき、また、温かい言葉をかけていただきました。参加した仲間も熊谷で演奏できてよかったと感激しながら東北へ帰っていきました。今後「チカラ」を

与えたい、そしてもらいたい。と思っています。また、機会があれば市内でもライブをやりますのでぜひ聴きにきてください。 なお、当日お預かりした募金は日本赤十字社埼玉県支部を通じて被災地へ送金しました。ありがとうございました。

ビートルズのチカラ！ホームページ <http://beatlesnochikaraintohoku.web.fc2.com/> 「THE BLUE」ホームページ <http://www.justmystage.com/home/theblue/index.html>

さあ、歩こう！ くまがやさんぽ

市内の名所やちょっとした景色を楽しみながら、ウォーキングができるコースをご紹介します。運動不足解消や新たな熊谷の発見など、楽しみ方をさがすのも良いかもしれませんね。

◆スポーツ振興課 ☎ 内線 391

第7回 和田吉野川・荒川リバーサイドコース

歩く距離 約1.8km

- A 桜リバーサイドパーク (300m)
B 臨時駐車場 (200m)
C 和田吉野川堤 (400m)
D 玉水水門 (200m)
E 荒川堤 (700m)
F 健康スポーツセンター



コースの概要 大里地区を流れる2つの川の堤の散策コースです。釣り、バーベキュー、プール、入浴など家族で楽しめる約1.8kmのコースです。



A地点付近



D地点付近

ウォーキングのポイント

- 歩幅は、肩幅の1.5倍が目安。
自分のペースで風を感じる速さで歩く。
専用シューズを利用してアクティブに。

歩いた距離をウォーキングポイントカードに記録し、300kmに達した方には、ささやかな景品を贈呈します。カードは、スポーツ振興課に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

人口と世帯

●平成23年11月1日現在(対前月比)
■人口 204,311人(+35) 男 102,035人(+19) 女 102,276人(+16)
■世帯 82,436(+82)

「市報くまがや」12月号は、72,000部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 平成23年12月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線2006) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/